

♪ 2月8日は551の豚まんの日 ♪

2月8日(水)の余暇イベントは、テレビのCMでおなじみ「ある時～ない時～」の「551の豚まん」の日でした。日頃よりご利用者の皆さんから要望の声が多かった「551の豚まん」を召し上がっていただきました。寒波の到来で施設にも雪が積もる日もある中で、厨房職員の協力と連携で、蒸したてホカホカの豚まんを提供する事ができました。「よく食べてたよ」「昔食べた事がある」と、コロナ禍以前の外出や帰省の思いを話される方も沢山いました。温かい豚まんは、皆さんにとって特別の味わいであったと思います。「551の豚まん」の日は、大好評に終わりました。(記 坂本里香)



やったよ!! 皆さんの作品が表彰されました



【らしく賞 矢形 聡 様】 【福祉協会賞 砂本 英俊 様】 【らしく賞 山田 大樹 様】

2月21日(火)「大阪生活サポート協会」の応募作品の表彰式が、国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)で行われました。昨年度は、コロナ禍で絵画教室やさをり教室がなかなか開催できず、応募は見送ったのですが、今年度は皆さんがんばって作品を多く仕上げられ8名の方が応募しました。その結果、応募した作品の内2名が「らしく賞」、1名が「大阪福祉協会賞」に選ばれ、表彰式に出席してきました。表彰式では緊張した面持ちで賞状を受け取られていました。また会場では作品の展示会も行われ、自分らしさを表現した作品が多数展示されていました。次年度も作品募集を予定されており、また作品を応募したいと意気込んでいる方もいて、いっそう創作意欲が掻き立てられた良い機会にもなりました。(記 猪熊雷輝)

ひな祭りの創作レクリエーション



2月23日(木)は少し早いですが、ひな祭りに向けて女性のご利用者の皆さんとひな祭りの創作レクリエーションを行ないました。皆さんにはお雛様とお内裏様を画用紙で作っていただき、色紙に貼り付けていただきました。皆さんとっても上手に作っていただき、それぞれ個性的な作品ができました。完成した際は「またやりたい」「楽しかった」と話されました。コロナ禍でなかなか外に出る機会が少ないですが、施設内でも楽しんでいただける企画をこれからも行ってきたいと思います。(記 松田大和)

ケンタッキーフライドチキン最高!!

3月12日(日)の余暇イベントは、ご家族のご協力のもと、ご利用者の自治会「さくら会」で、ご利用者からの要望のかかったケンタッキーフライドチキンを提供させていただきました。皆さんからは「やっぱり、ケンタッキー!!」「味が濃くて美味しい」「来年もまた食べたい」等のお声をいただく事ができました。来年度も「さくら会」を通じて、ご利用者の意見や要望を取り入れる事で、ご利用者の皆さんに満足していただけるような余暇活動に取り組みます。ご協力ありがとうございました。(記 福留一平)

